

第2回栄養管理研修会

(管理栄養士・栄養士)

平成28年12月14日(水)

岡山県医師会館 4階 第1会議室

■講演

演 題 『栄養管理に必要な“からだのしくみ”の知識とともに学ぶ』

講 師 社会医療法人近森会 近森病院

臨床栄養部長・栄養サポートセンター長

宮 澤 靖 先生

第2回栄養管理研修会（管理栄養士・栄養士）のアンケート集計（平成28年12月14日）

（ 79名出席・79名回答 ）

1. 講演『栄養管理に必要な“からだのしくみ”の知識とともに学ぶ』を聞いて。

【講師 社会医療法人近森会 近森病院

臨床栄養部長・栄養サポートセンター長 宮澤 靖 先生】

- A. a. 大変勉強になった c. どちらとも言えない
b. 勉強になった d. 勉強にならなかった

a	b	c	d	未記入
74	5			

B. 感想があれば一言。

- ・ 厳しいお言葉もいただき、たくさん刺激を受けた。まだまだ自分が甘いと感じた
- ・ 厳しいご意見もあったが、とても分かりやすく勉強になった
- ・ 身に染みた。ありがとうございました
- ・ もっと勉強して、患者さんに必要とされる管理栄養士になろうと思った
- ・ 学生のころ学んだなあと思う部分もあれば、忘れていて学んだかなと思う部分もあり、とても楽しく勉強させていただいた。説明がとても分かりやすく理解しやすかった
- ・ 具体的な説明でとてもわかりやすかった。また新人に対する指導方法も教えていただいた。自身も更なる勉強を続けなければと思った。刺激になった
- ・ 医師に提言できるようになりたいと思った。また後輩の教育指導をやっていこうと思った
- ・ 日本の現状と社会における管理栄養士の現状等、もっと関心を持たなくてはと思った。情報を知る手段はある中でも、本日のわかりやすい講義により深く学ぶことができたらと思った。栄養管理についても、「基礎医学の習得」を一つずつでも習得していこうと思った。わかりやすい講義により、学びたいという気持ちが強くなった。ありがとうございました
- ・ 昨年も参加させていただき、他のセミナーでも拝聴したが、いつも分かりやすく為になる
- ・ 働きながら思っていた疑問と、解決するためのヒントをいただいた。ありがとうございました
- ・ 基礎病理の勉強に力を入れていきたい
- ・ 病院の管理栄養士として働く上で、患者さんの栄養管理をするためにもっと知識を持つ責任があると痛感した。多職種で栄養士の地位向上のために頑張らなければと思った
- ・ 管理栄養士のやるべきことを改めて考えさせられた。よい研修をありがとうございました
- ・ 元気が出た。管理栄養士の法的立場の確立のために頑張らないといけないと思った
- ・ 知識・経験ともに乏しい自身にとってとても勉強になり、やる気の出る話だった。ありがとうございました
- ・ 勉強不足を強く感じた 知識不足を感じた。勉強します(2)
- ・ まだまだ勉強しなければならないと思った
- ・ 勉強不足を痛感した。他職種と同等に話ができるよう基礎を学びます
- ・ 勉強になった ・とても勉強になった。ありがとうございました(3)
- ・ 知識のぼんやりした部分が、明瞭になった。そこから勉強したい
- ・ もっと勉強し、経験を積んでいきたいと思った
- ・ 今日参加してよかった。もっと勉強しなければと感じた
- ・ 心を動かされた。明日から頑張りたい ・いつも刺激になる

- ・これからはますます頑張っていかなければと思った
- ・栄養サポートの要点について勉強することができた。今後、自分が管理栄養士としてどのように働くべきか考え直すことができた。ありがとうございます。お体に気をつけてください
- ・ありがとうございます。お体を大切にしてください
- ・管理栄養士としてもっと上を目指したいと強く思った。努力します。ありがとうございます
- ・「今の日本を作ってくれた方々のことを考える」という言葉にハッとした
- ・栄養士から実務を経て管理栄養士になった。ここがゴールではないということを痛感した
ありがとうございます
- ・先輩に伝えるべきことを学べた。自分の業務も今一度見直していきたい
- ・栄養士としてこれからのあるべき姿を考えさせられた
- ・給食管理に追われる中、久々に生化学等振り返れた気がする。とてもよかった
- ・まずは自分の画像から見ようと思った。白衣を着続けるために頑張ります
- ・まずは生化学からもう一度勉強したいと思った
- ・症例検討を丁寧にしていただけてよく理解できた
- ・病院栄養士のあり方について考えさせられるものがあった
- ・昨年もお聞きし心が痛くなった。今回も心が痛くなった。勉強不足と同時に栄養士だけの力ではどうにもならない現状もまだまだたくさんある・・・でも一つでもできることを頑張ります
- ・良い医療を提供するためにもっと勉強していきたい。職場全体で学ぶ力をつけていきたい
- ・初めてお聞きした。日々の悶々とした気持ちが晴れた。勉強し経験を積んで、栄養サポートをしていきます

最後の3分間は涙が出そうになった。そのとおりでと思った

- ・明日から仕事に行くのが恥ずかしくなった。当院にははっきりと「栄養のことはさっぱりわからん」と堂々とおっしゃる先生がおられ、今日を機に行動に移していきたい
- ・自分の未熟さが身に染みた。勉強しなければと感じた
- ・「からだのしくみ」を今までの知識と繋げて理解することで、実践に役立てたい
- ・直営給食のため、まだ献立や発注業務しかしていないが、少しでも早く病棟に出て患者さんや症例を見て、経験を積みたいと思った
- ・最初の政治的部分の話、栄養士の将来について考える、そのような活動を一人ひとりが考えるよう活動を皆で起こしていきたいと感じた。県ごとそのような場を設けてもよいのでは。からだのしくみを聞いて、少し自分のしている仕事に興味を持てた
- ・いつか栄養士でないとできない仕事ができればと思った。もう少し自信が持てるよう頑張ります
- ・一人職場なので、Dr・Ns と話をするためにもっと勉強しなければと思った
山の中に病院がある。コンビニが30分以内になく、バスの本数も限られ、車にも乗れない方が多い。遠く離れていても配送していただければと思う
- ・今日の研修も同じだが、自発的に質問が出ず苦慮している。教えていただいた方法で仲間にアプローチしてみたいと思う
- ・解剖・生理学・生化学の勉強をしないといけないと思った
- ・自分の知識不足を感じた。もっと患者さんを見ないといけない。質問したくても、わからないことが分からない。管理の仕事をする自信がなくなった
- ・「何か食べたいもの・・・」よく言っていました。気をつけようと思った。化学療法の患者さんの栄養管理を聞いたかった
- ・からだのしくみ、生化学を理解することの必要性、そしてそこに病態を繋げていくことでより効果的な栄養管理を行うことができると痛感した。これから行うことを再度

- ・時間の都合で1例のみだったため、症例検討の数を増やしてほしい
- ・症例をじっくりもったしたかった。先生のような方に教えて頂きたいと思った。頑張りたい
- ・もう1症例聞きたかった ・症例から聞いてみたかった ・もっといろいろ聞きたかった
- ・化学療法のところが聞けなく残念だったが、とても勉強になった。来年もお願いします
- ・最後の方の話を聞きたかった。特に化学療法
- ・講演のたまに出てくるカタカナ英語が分かりにくかった。ボリューム・レンジ等
- ・できればすべての資料を終了させていただきたい
- ・以前研修を受けさせていただいた時と同じ内容だった

2. 今後、研修を受けたい講師名とその内容。

〔講師名〕

- ・宮澤先生にもう一度続きをお願いしたい(7)
 - ・今後の栄養士の将来像についての活動、病態についてもっと詳しく知りたい
 - ・生化学でもなんでも ・地域連携等
 - ・再々をお願いしたい。色々な人に話を聞いて欲しい
- ・足立香代子先生
 - ・糖尿病患者に対する食事指導・療法について ・血液検査からの栄養指導
 - ・医療情勢と病態と療法を一日でお願いしたい
- ・高橋徳江先生「生活習慣病について食事からの支援の実際について」
- ・吉田貞夫先生「経腸栄養のリスクマネジメント」
- ・一政晶子先生「アメリカの臨床栄養士について」
- ・垣根Dr

〔内 容〕

- ・解剖学・生理学・生化学・と病態について、症例
- ・症例を読む力をつけたい ・摂食嚥下についての講義

本日の研究会に参加してよかったですか？

a. はい	b. いいえ	未記入
76名	1名	2名

〔年 齢〕		〔勤務年数〕		〔役 職〕	
20～29才	30	1年未満	8	管理栄養士	13
30～39才	19	1年～4年11カ月	21	栄養士	3
40～49才	18	5年～9年11カ月	12	課(科)長	5
50～60才	5	10年～14年11カ月	5	副課(科)長	1
未記入	7	15年～19年11カ月	8	主任	3
		20年～24年11カ月	12	副主任	1
		25年～29年11カ月	3	主査	1
		30年～	4	役職なし	14
		未記入	6	未記入	38